

住宅の省エネによる地球温暖化対策

東京大学准教授 前 真之 氏
エコワークス株式会社代表取締役 小山貴史 氏

家庭部門から排出される CO₂ は、2020 年の国内排出量の約 16% を占めており、政府が定める 2030 年の温室効果ガス削減目標では、住宅を含む家庭部門は 2013 年比で約 66% 減と、部門別で最も大きな削減が求められています。家庭部門からの CO₂ 排出削減の鍵となるのが住宅の省エネ性能の向上です。国土交通省、環境省、経済産業省の 3 省が設置した「脱炭素社会に向けた住宅・建築物の省エネ対策等のあり方検討会」が、脱炭素社会に向けた住宅および建築物の対策についてのロードマップを示しています。このロードマップと関連し、脱炭素社会の実現に資するために「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律（建築物省エネ法）」を改正する法律が本年 6 月に公布され、2025 年には新築住宅への省エネ基準の適合義務化も実施されます。



前 真之 氏

そこで、10、11 月の月例研究会では、シリーズ企画として、住宅の省エネ性能向上やその地球温暖化対策効果について学ぶことにいたします。家庭部門の CO₂ 削減目標の達成に向けた、住宅の省エネに関する技術開発の最新動向や法制度などについて理解を深めたいと考えています。10 月は、東京大学の前真之氏をお招きし、アカデミックな視点から、住宅の省エネ性能向上に関する最新の研究動向などについて御講義頂きます。11 月は、エコワークス株式会社の小山貴史氏をお招きし、実務の立場から住宅の省エネ性能向上に関する先駆的な取組みや関連する法制度などについて御講義頂く予定です。是非、多くの皆様にご参加頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。



小山貴史 氏

10 月	第 117 回	I	日時：2022 年 10 月 6 日（木）17：30～（配信開始 17：00） 「エコハウスの新常識 ～冬暖かく夏涼しく電気代も安心な家を全ての人に～」 前 真之 氏（東京大学）
11 月	第 118 回	II	日時：2022 年 11 月 24 日（木）17：30～（配信開始 17：00） 「脱炭素社会に向けた地域の木造住宅供給 ～ZEH から LCCM 住宅へ～」 小山貴史 氏（エコワークス株式会社）

- 主 催： 木材利用システム研究会
- 会 場： ZOOM ミーティング
※お申込み頂いた方に、開催日前日を目途に ZOOM 登録に関する情報をお知らせします。
- 参 加 費： 本会会員および共催団体会員は無料、非会員は各回 3,000 円
- 申込期限： 10 月（第 117 回）：2022 年 10 月 3 日（月）
11 月（第 118 回）：2022 年 11 月 21 日（月） ※申込開始：9 月上旬予定
- 申込方法： ホームページ（<https://www.woodforum.jp/>）からお申込みください。
下記の QR コードから、当研究会ホームページにアクセスできます。
- そ の 他： 登録された方へ、開催 URL や ZOOM 操作マニュアルを送付致します。
お問い合わせはメールにてお願いいたします。



木材利用システム研究会 事務局 担当：幡、知念
（東京大学農学生命科学研究科環境材料設計学研究室内）
<https://www.woodforum.jp/>
メール：info@woodforum.jp 電話：03-5841-7506